

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成1年8月3日

第18報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	800	◎	◎
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	20		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	260		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Golenkinia</i> sp.	20		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	160		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	60		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	320	○	
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	80		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	40		○
(緑) <i>Closterium</i> sp.	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	1.0	0.6
(珪) 珪藻綱	900	45.9	45.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	320	16.3	5.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	720	36.7	49.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	1960	総体積	2.90E+06
種 類 数	16	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	800

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	320

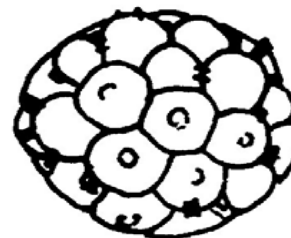
植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。
群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い台形の突起を出している。